

教職教育センタージャーナル執筆要領

2014年10月16日制定

1. 原稿の種類

- (1) 論文：教職教育に関する研究論文で、著者自身によるオリジナルな研究成果をまとめたもの
- (2) 実践研究：授業実践、教材・教具の開発等、教職教育に関する実践をまとめたもの
- (3) その他：教職教育センター・各学部等の活動報告、教職教育に関わる研究会・研修会・講演会などの参加報告、資料紹介、書評、学生の活動記録等

2. 原稿の分量

掲載原稿1篇の分量は、本文・注・引用文献・参考文献・図表およびその簡単な見出しを含み、原則として以下を目安とする。ただし、編集委員会が認める場合はこの限りではない。

- (1) 論文：14 ページ以内
- (2) 実践研究：14 ページ以内
- (3) その他：5 ページ以内

3. 投稿の手続き

次の3点を投稿期限までに、神戸学院大学教務センター教務事務グループ宛に提出する。

- (1) 投稿申請書（神戸学院大学教職教育センターウェブサイトから入手）
- (2) 原稿電子媒体
- (3) プリントアウトした原稿（2部）

4. 校正等

初校校正のみ投稿者が行い、以後は誤植等に関り編集委員会が行う。

5. 原稿作成上の留意点

(1) 原稿の書き方

- ① 原稿は、本文、図、表、要旨、キーワードからなるものとする。また、可能な限り英文要旨と英文キーワードを含むものとする。
- ② 本文は、原則として **Microsoft Word** で読み取り可能な文書ファイルとし、A4 版縦位置、1 段組みで作成する。
- ③ 体裁は、上下に 20mm と左右に 30mm の余白、1 行 44 文字、1 ページ 42 行とし、書体は、和文を『MS 明朝』、英文を『Times New Roman』とする。また、文字サ

イズは表題を『18pt』、それ以外を『10.5pt』もしくは『11pt』とする。

- ④ 原稿は、日本語表題・英文表題、日本語著者名・英著者名、日本語要旨、英文要旨、日本語キーワード、英文キーワード、本文、引用・参考文献の順で記載する。また、第1ページにおいて、最下行に線を引き脚注を挿入する等して、著者の所属と役職を記載する。

(2) 図・表について

- ① 図・表は、原稿中の該当する箇所に挿入し、図表の番号およびキャプションを付記する。この場合、上下を本文から切り離して1行ずつあけるものとする。
- ② 図・表は鮮明に描き、そのまま製版できるものを提出する。
- ③ 製版に際して縮小しても差し支えないよう、線や字の大きさ等全体の体裁を考えて作製する。
- ④ 図の大きさや地図の縮尺を示すときはスケールを図中に示す。
- ⑤ 写真は鮮明なものをを用いる。

(3) 引用・参考文献について

- ① 本文中の文献の引用方法は、各学問分野の慣例に従うものとし、共通の規則は定めない。
- ② 引用・参考文献は本文末に一括し、アルファベット順または50音順（同じ著者の場合は年代順）、あるいは引用順に記載する。

(4) 要旨・英文要旨・英文キーワードについて

- ① 論文の内容を具体的に表す400字程度の要旨と、論文検索用キーワード(6語以内)を、それぞれ日本語で記載する。
- ② 簡潔な英文要旨と英文キーワードを可能な限り付記する。